

イベント実施報告書（2022. 12. 18）

イベント名称	2022年12月まちっ子の森デー／「石仏見守り活動③」
主催・後援な	主催：六甲山を活用する会 補助：神戸市「地域課題に取り組むNPO等に対する補助」
実施目的・主要テーマ	■石仏講座、■石仏めぐりあい散歩 ■森と歴史の散歩道の整備、■石仏ファンの会と交流
開催日時	2022年12月18日（日） 開始 10時 00分～ 終了 14時 40分
開催場所	県立六甲山ビジターセンター、森と歴史の散歩道、シュラインロードの6体の石仏
天 候	天候：晴れ、気温：-1℃
イベント参加者	参加者 子ども2名、大人5名（男子：1名、女子1名、男性：3名、女性2名）計7名。学生スクラム3名（男性3名） スタッフ3名（男性2名、女性1名）。総計13名
チーム運営	講師・リーダー；大槻理、平岡早織。本部；堂馬英二（3名）。 参加者；子ども2名、大人5名、学生スクラム3名、計10名
実施内容	1.<開始時・活動前半>：10:00ビジターセンター ①催しの趣旨（堂馬）参加者紹介 ②石仏講座：平岡早織（シュラインロードの行者堂の由来） 2. 石仏めぐりあい散歩／見守り活動10時50分～13時50分 ①記念碑台～行者堂12:00、昼食 ②第27番石仏～第33番移動、参拝・解説・写真 ③散歩道のポンプ場西側のササ刈り 2.<活動後半>：14時00分～14時40分 ①六甲山ビジターセンターに戻ってまとめ ②「石仏ファンの会」交流、アンケート 14時解40分解散（→記念碑台～山上駅～代替バスで下駅）
実施結果	1. 経験者も多いので3度目の「石仏見守り活動」は少し趣向を変えて、行者堂まで北進した。12時に到着したので、昼食にした。行者堂は風が吹き抜けて寒さが厳しかったので、早々に歩き始めた。 2. 「石仏講座」は、平岡早織さんに、本日訪ねる行者堂についてその由来を解説していただいた。ガイドハウス所蔵の「シュラインロードの石仏」のチラシも配付した。 3. 当会所有の市民セミナー報告書から、シュラインロード関係に2点をカラープリントして配付した。3回にわたって配付した資料は、シュラインロードの石仏をめぐる知見を充実するものになった。 4. 行者堂南の番外4の石仏付近はササが密生していたので、ササ刈りをした。帰路、シュラインロード東分岐から散歩道を通り、ポンプ小屋南側のササ刈りもした。 5. 「石仏ファンの会」2名が追加登録した。行事参加の協力者が少しずつ増えていくのが確認できた。
備 考 （会計、記録、保管資料等）	1. 3回目の参加者3名、初参加3名、スタッフ4名の10名に、2回目の学生スクラム3名が加わり、総計13名になった。オフシーズンの10月～12月にもかかわらず、予想外の参加者を集められた。 2. 六甲山は初冠雪で白銀の世界に感激した。風が強かったが、またとない新設の体験で印象深い1日になった。 3. 参加者にボランティア活動交通費補助として、交通費（大人 1,500 円、子ども 500 円）を補助した。